

2025年3月26日

マイカー乗り合い公共交通サービス「ノッカルかつうら」 千葉県勝浦市総野地区にて実証運行開始

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）は千葉県勝浦市（市長：照川由美子、以下勝浦市）と、千葉県勝浦市総野地区において、マイカー乗り合い公共交通サービス「ノッカルかつうら」の実証運行を3月26日より開始します。本事業は、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）に採択されています。



ノッカルかつうら

勝浦市では近年、高齢化や運転免許証返納者の増加等に伴い、公共交通は特に自家用車を持たない高齢者にとって生活に必要不可欠なサービスです。市ではこれまで、デマンドタクシーの導入など、地域住民の利便性を重視した交通施策に取り組んできました。今回、さらなる公共交通の空白地域を解消し、持続可能なサービスとして、自家用有償旅客運送を導入することとなりました。

「ノッカルかつうら」は、勝浦市を運行主体として、まずは総野地区の一部地域にて実証運行を開始し、令和7年度内の本格運行を目指しています。本サービスは、勝浦市が認定したドライバーとユーザーを、博報堂DYグループが開発したシステム上でマッチングし、ドライバーが自家用車でユーザーを目的地まで送迎する共助型MaaS（Mobility as a Service）です。予約はLINEや電話で手軽に行うことができ、停留所はバス停など既存の仕組みを活用するため、高齢者を含むすべての住民が負担なく利用できる設計となっています。

「ノッカルかつうら」実証運行を通じて、地域住民が快適で便利に移動できる持続可能な交通体系の構築を目指してまいります。

■「ノッカルかつうら」サービス概要

「ノッカルかつうら」は、総野地区の一部地域と勝浦駅周辺を行き来したい乗客が、住民が運転するマイカーに「乗っかる」仕組みで、助け合いによる完全予約型の乗合交通です。ドライバーは助け合いの精神のもと、地区内の利用者を車に乗せ、目的地まで送迎します。利用者は、ドライバーの予定を確認の上で事前予約し、ドライバーのマイカーで目的地まで移動します。

- ・実証実験開始日：2025年3月26日（水）～
- ・運行エリア：蟹田・松野・中倉・市野川・花里地域
- ・利用方法：会員登録制
- ・予約方法：前日17時まで電話またはLINEで予約
- ・利用料金：実証期間中は無料（利用チケット1枚/回）※利用チケットは会員登録後に市役所より郵送

■実証運行における各者の役割

- ・勝浦市：運行主体、運行管理、予約管理、ドライバー及び利用者の募集及び管理
- ・博報堂：サービス設計、コミュニケーションデザイン設計
- ・博報堂テクノロジーズ：システム開発・設計・運用

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 白川・大野 koho.mail@hakuhodo.co.jp